



IRIS活動報告集VII

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-04-02 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/15768



アイリス IRIS活動報告集VII

大阪府立大学 女性研究者支援センター 2017年度

科学への夢を育て、未来へはばたくIRIS

大阪府立大学 理系女子大学院生チーム

大阪府立大学では、平成22年度に女性研究者支援センターを、平成27年度にはダイバーシティ研究環境研究所を開設し、研究環境整備と研究者育成に関するさまざまな女性研究者支援事業を実施しています。

理系女子大学院生チーム IRIS の活動は、女性研究者支援センターが行う研究者育成に関する最も重要な事業の一つで、7期目にあたる本年度は、これまでで最多の40名の理系女子大学院生が学長から任命され、サイエンス・キャンパスをはじめとする、科学の楽しさ・面白さを広く社会に伝える活動を行いました。日々研究に邁進している彼女たちの科学への思いが、イベントに参加して下さった皆様へ届き、広がっていくことを願っております。

また、IRISのメンバー一人一人が活動を通して、チーム名の由来でもある“**I'm a Researcher In Science**”の自負を深め、今後もそれぞれの分野で大いに活躍してくれることを期待しています。



女性研究者支援センター長

森澤 和子

(工学研究科 教授)



IRIS 第7期生

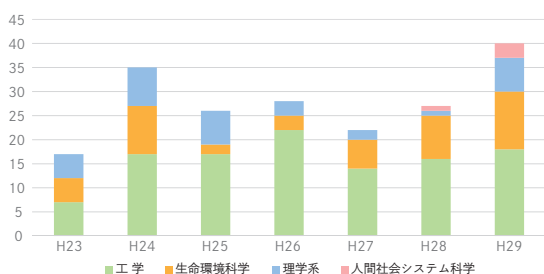
No	氏名	研究科	専攻	分野	学年	
1	津田 明	工 学	航空宇宙 海洋系	航空宇宙工学	M2	
2	松井 絵美			海洋システム工学	M2	
3	足達 美奈		電子・数物系	数理工学	M1	
4	岩崎 有紗			電子物理工学	M1	
5	清水 乃有		電気・情報系	知能情報工学	M2	
6	汐崎 梨紗				M2	
7	鈴木佑里菜				M1	
8	山本 南美				M1	
9	延 知奈美		物質・化学系	応用化学	M1	
11	古川 絵梨				M1	
10	藤野 紗耶				M1	
12	足立 里菜				M1	
13	大久保みのり				M1	
14	尾崎 愛				M1	
15	乙山美紗恵		理学系	生物科学	生体光物理グループ	M1
16	大手 里奈				宇宙物理学	M1
17	金武 泉希				分子細胞遺伝学研究室	M2
18	佐藤 奏				生命化学	M1
		光生体制御科学			M1	
		Nanosquare 拠点研究所	M1			
		生物多様性科学	M1			
		知識情報システム学	M1			
		環境システム学	M2			
			M1			

No	氏名	研究科	専攻	分野	学年			
19	奥山 真衣	生命環境科学	応用生命科学	応用生命科学	M1			
20	栗田 真衣				M1			
21	坂口依理加				M1			
22	坂本 詩穂				M1			
23	世戸 景子				M2			
24	田仲 礼奈				M1			
25	寺尾 麻衣				M1			
26	中嶋 優里				M1			
27	野中 麻由				M2			
28	東崎 愛生				M1			
29	平田梨佳子				M1			
30	森 愛美				D1			
31	大橋かるな				物理科学			M1
32	黒田 麻友							M1
33	炬口 茜				理学系	生物科学		M2
34	富上 裕華							M1
35	藤井 菜摘							M1
36	丸本 萌							M1
37	横畑 真季	M1						
38	村嶋 琴佳	M1						
39	石田香奈子	人間社会 システム科学	現代 システム科学					M1
40	山崎 貴子							M2
					M1			

* D: 博士後期課程、M: 博士前期課程

IRIS の構成人数

研究科名/年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
工 学	7	17	17	22	14	16	18
生命環境科学	5	10	2	3	6	9	12
理学系	5	8	7	3	2	1	7
人間社会システム科学	—	—	—	—	—	1	3
合 計	17	35	26	28	22	27	40



IRIS-OG の就職先

〈大学・研究所・公務員など〉

大阪府立大学、豊橋技術科学大学、京都大学 iPS 細胞研究所、大阪府立環境農林水産総合研究所、産業技術総合研究所、中学理科教員など

〈民間企業〉

株式会社 NTT ファシリティアーズ、キヤノン株式会社、トヨタ自動車株式会社、株式会社村田製作所、新日鐵住金株式会社、関西電力株式会社、ダイハツ工業株式会社、株式会社豊田中央研究所、タカラスタンダード株式会社、ELECTRONIC 株式会社、グリコ栄養食品株式会社、ダイキン工業株式会社、大塚製薬株式会社、DNV GL(Japan Branch) など



理系で活躍している女子大学院生の存在を知ってもらい、科学の楽しさを伝えるために、IRISサイエンス・キャンパスを開催しました。

高石市

持てる水?! Ooho! をつくってみよう♪

日時 2017年8月19日(土)
会場 高石市立取石公民館
主催 高石市総務部人権推進課
共催 大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数 子ども11名、保護者12名
IRIS (工)乙山、(生)坂口、(理)黒田



岸和田市

パパと一緒に科学で遊ぼう! ~サインペンの色を分析してみよう~

日時 2017年8月20日(土)
会場 岸和田市立女性センター
主催 岸和田市立女性センター
共催 大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数 子ども17名、保護者15名
IRIS (工)津田、(生)寺尾、(生)野中



岸和田市

オレンジパワー? リモネンのふしぎ

日時 2017年9月30日(土)
会場 岸和田市立八木市民センター
主催 岸和田市立八木地区公民館
共催 大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数 子ども19名、保護者17名
IRIS (工)大久保、(生)栗田、(生)平田



和泉市

回転が止まらない!? 不思議なコマをつくらう

日時 2017年10月14日(土)
会場 和泉シティプラザ北棟
主催 和泉市男女共同参画センター
共催 大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数 子ども19名、保護者15名
IRIS (工)清水、(工)尾崎、(理)大橋



河内長野市

紙のタワーに登ってみよう!

日時 2017年11月19日(日)
会場 河内長野駅前ノバティながの南館
主催 河内長野市男女共同参画センター、河内長野市地域教育推進課
共催 大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数 子ども21名、保護者4名
IRIS (工)山本、(工)佐藤、(生)奥山、(理)藤井



寝屋川市

野菜やくだもので紙を作ろう!

日時 2017年11月23日(木・祝)
会場 寝屋川市立第五小学校
主催 寝屋川市第五校区地域協働協議会、寝屋川市立第五小学校おやじの会
共催 大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数 子ども32名、保護者6名
IRIS (工)足達、(工)岩崎、(生)中嶋、(人)村嶋



泉佐野市

パチッと痛い静電気パワー! 風船電球をつくらう

日時 2017年12月9日(土)
会場 レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター
主催 いずみさの女性センター
共催 大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数 子ども21名、保護者15名
IRIS (工)松井、(工)金武、(人)山崎



堺で科学 サカイエンス2018

紫キャベツで魔法の絵筆

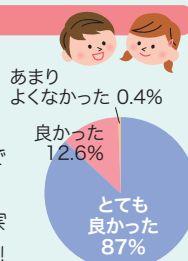
日時 2018年1月28日(日)
会場 堺市教育文化センター(ソフィア・堺)
主催 堺市教育委員会
後援 大阪府立大学、堺科学教育振興会
参加者数 子ども102名
IRIS (工)松井、(工)山本、(工)尾崎、(理)丸本



サイエンス・キャンパスアンケート結果

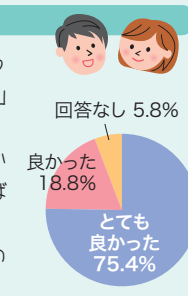
子ども

- じっけんはたのしいです。またやってほしいです。
- たのしかったから、この大学にはいろうかな。
- ジャイロこまのじっけんがたのしかった。
- 最後に電気を消した時に、キレてかんだうした。せいでんきがキライだったけど、少し好きになった。
- 野菜で紙をつくれることを、初めて知って、野菜で紙を実際につくって、すごく楽しかったです。家でもやってみます!!



保護者

- 大人になっても、子供のように実験体験ができてとてもうれしいです。子どもの顔も実験で変化した時の「わあ♡」という表情が見られて親としてもとても嬉しいです。
- 今後も色々な身近にあるもので、実験を見せてもらいたいです。10年後、進路を考える時に思い出す事ができればいいかな!
- なぜ、コマが回るかも教えてくださり、来年の夏休みの自由研究にもいいなと思いました。



大阪府立環境農林水産総合研究所 新棟オープニング記念イベント

大阪府立環境農林水産総合研究所にて新棟オープニング記念イベントが開催され、味覚クイズに挑戦!や、顕微鏡をのぞいてみよう、農場試験施設見学ツアーなど、様々なプログラムが行われました。そのうち「驚きの化学実験を体験してみよう!」ではIRIS2名がアシスタントとして協力しました。

驚きの化学実験を体験してみよう

~クロマトグラフィーで色素を分離してみよう~

日時 2017年5月20日(土)
会場 大阪府立環境農林水産総合研究所
主催 (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
協力 大阪府立大学理系女子大学院生チームIRIS
講師 大阪府立環境農林水産総合研究所 研究員3名
参加者数 子ども32名
IRIS (工)乙山、(生)野中



1年間の活動

5月	<ul style="list-style-type: none"> ●(協力)大阪府立環境農林水産総合研究所新党オープニング記念イベント実験補助 ●任命式・懇親会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●企画実施講習会 ●IRIS 交流会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ●[関西科学塾] A日程 理系大学生・大学院生との交流会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●めざせ!理系女子コーナー 先輩と話そう ●[ノートルダム清心学園] 清心女子高等学校科学実験キャリア教育プログラム ●[未来の博士育成ラボ・関西科学塾] 堺市中学校理科スキルアップ研修でのミニ講座 ●IRIS サイエンス・キャンパス(高石市) ●IRIS サイエンス・キャンパス(岸和田市)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●OSAKA 女性活躍推進 ドーン de キラリフェスティバル2017 ●[関西科学塾] 堺市理科展覧会科学実験ブース ●IRIS サイエンス・キャンパス(岸和田市)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●IRIS サイエンス・キャンパス(和泉市) ●[関西科学塾] C日程 開校式発表&実験・実習講座 ●企業研修 ●[ノートルダム清心学園] 「生まれ!理系女子」女子生徒による科学研究発表交流会 ●IRIS 交流会
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●IRIS サイエンス・キャンパス(河内長野市) ●IRIS サイエンス・キャンパス(寝屋川市)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●IRIS サイエンス・キャンパス(泉佐野市) ●IRIS 交流会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ●IRIS サイエンス・キャンパス(堺市) ●IRIS 交流会
2月	<ul style="list-style-type: none"> ●IRIS 活動報告集作成 ●IRIS 交流会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●IRIS 活動報告会・イベント実施申込説明会 ●IRIS 交流会

IRIS 活動報告会・IRIS へのイベント実施申込説明会

IRIS 第7期生が1年間活躍した内容の報告と、来年度(2018年度)にIRISへ講師依頼を希望する団体を対象とした実施申込説明会を開催します。

日時	2018年3月19日(月) 13:00~15:00
会場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス (A12棟サイエンスホール)

企画実施講習会

サイエンス・キャンパスを実施する上で、より実践的かつ具体的な手法とフローを習得するために講習会を実施しました。サイエンスコミュニケーションの基礎や、実施フローチャート、事例説明を行った後、実際に実験案を選んで120分の企画を立てるグループワークを行いました。



日時	2017年6月15日(木)、16日(金)
会場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(A6棟、B3棟)
参加者数	40名(IRIS 第7期生)
講師	中野恭子(サイエンスコミュニケーター)

【オープンキャンパス2017 めざせ!理系女子コーナー 先輩と話そう】

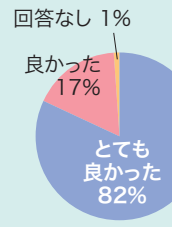
理系への進路を考えている女子高校生、受験生とその保護者を対象に開催しました。女子高校生、受験生はIRISと少人数でのグループトークで、保護者には、運営委員の先生方から、大学生活の様子や研究の内容などについて話し、質問に答えました。

日時	2017年8月4日(土)、5日(日)
会場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(C5棟)
主催	大阪府立大学女性研究者支援センター
参加者数	151名(女子高校生・受験生113名、保護者38名)
IRIS	(工)津田、(工)足達、(工)汐崎、(工)鈴木、(工)山本、(工)大久保、(工)金武、(工)佐藤、(生)奥山、(生)栗田、(生)中嶋、(生)野中、(生)森、(理)大橋、(理)黒田、(理)富上、(人)石田



アンケート結果

- 【生徒等】**
- ・自分が思っていたよりも「理系」の範囲が広くて視野が広がりました。迷っている分野を組み合わせて学べるかもしれないと思いました。
 - ・将来の選択にちょっと自信がつかえました。わかりやすくてよかったです。
 - ・たくさんの種類の企業に就職できて、全く古いイメージではなく楽しそうでした。
 - ・理系女子は、とっても格好良いと思いました。
- 【保護者】**
- ・個性的な若い女性の話は、未来が明るくなりますね。時間があれば、たくさんの理系女子の話聞きたくりました。
 - ・卒業後の話が聞けてよかったです。
 - ・明るく楽しい学生生活を送られていることがわかり、イメージがアップしました。



【IRIS 交流会】

IRISのメンバーが交代で幹事となって、開催しています。お昼ごはんやおやつを持ち寄り、食事会を開催し、色々な話をする事で、専門分野を超えて交流しています。

日時	6月28日(水)、10月31日(火)、12月11日(月)、1月22日(月)、2月6日(火)、3月19日(月)
幹事	(工)足達・(工)汐崎、(工)大久保、(生)寺尾・(生)中嶋、(生)奥山・(理)黒田、(生)坂本、(工)山本・(生)野中



【企業研修】企業訪問—川崎重工工業株式会社—

川崎重工工業株式会社の事業内容について説明を受けた後、神戸工場を見学し、ダイバーシティ取組事例と女性技術者からワークライフバランスを含めたキャリアについてご講演いただきました。その後、参加者を交えて、女性技術者とグループトークを行いました。

日時	2017年10月16日(月)
会場	川崎重工工業株式会社 神戸工場
参加者数	24名(うちIRIS 16名)
IRIS	(工)津田、(工)足達、(工)清水、(工)汐崎、(工)藤野、(工)尾崎、(工)大手、(工)金武、(工)佐藤、(生)奥山、(生)田仲、(生)寺尾、(理)大橋、(理)富上、(人)村嶋、(人)石田



工場見学や講演、座談会を通じて、女性技術者がいきいきと活躍されている姿がとても印象に残りました。ロールモデルの4名の方は、自分の仕事が好きだから熱中でき、プライベートの時間も大事にしている姿を見て、将来、私も一生懸命取り組めることを見つけたら、きっと活躍できる!と勇気をいただきました。

(理)富上

【OSAKA 女性活躍推進ドーン de キラリフェスティバル2017 理系女(リケジョ)に聞く!理系のミリョク~理系のミになる話~】

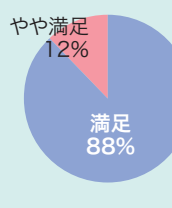
ロールモデルとして、現役IRISから「理系女の毎日」、「今の道に進んでみて」をテーマに、IRIS-OGから「十五の君へ10年後の私から」をテーマに、理系女子の毎日って?、理系進路ってどんな選択肢があるの?、研究や仕事の魅力、夢は?、理系分野の研究と社会の関わりなどについて語り、グループトークで女子中高生の疑問にIRISとOGが答えました。

日時	2017年9月2日(土)
会場	大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
主催	大阪府、OSAKA女性活躍推進会議、大阪府立大学女性研究者支援センター、大阪府立大学ダイバーシティ研究環境研究所、南大阪地域大学コンソーシアム
参加者数	31名(女子中高生16名、保護者等15名)
IRIS	(工)津田、(生)寺尾、(生)中嶋、(人)山崎
IRIS-OG	堀内、西川



アンケート結果

- 【生徒】**
- ・理系に進むことに不安や迷いがあったが、今回のセミナーで理系がさらに好きになった。
 - ・理系の魅力をより知ることができた。
 - ・理系教科が好きであるが、成績はあまりよくなく、少し迷っていた。今回話を聞いて、興味があることには、いろんな視点を持つことが大事だと分かった。
 - ・IRISの方に話を聞いて夢に向かうことは素敵だと感じた。
- 【保護者等】**
- ・等身大の大学院生のお話を聞いてよかったです。
 - ・明るくてさわやかな理系女!前向きで生き生きしている様子がうかがえた。
 - ・今の理系の大学生の生活や研究について少し知ることができ、有意義な時間であった。また、子どもの将来について、じっくり話をしたいと思った。



このイベントはIRISにとって初めての試みだったため、チームで一から企画を作り上げることの難しさや、やりがいを実感しました。当日はイベントが進むにつれて、女子中高生が自分の将来について言葉にしてくれるようになったり、理系選択がもつ可能性を知ってもらえたりしたことが印象的でした。この経験から、私自身も改めて理系の魅力を実感できたことが大きな収穫でした。

(生)寺尾

他事業との連携

IRISのメンバーは、大阪府立大学が関わっている、他のサイエンスコミュニケーション関連事業へも主にティーチングアシスタントとして参加しています。

* 関西科学塾

女子中高生のための関西科学塾はJST(国立研究開発法人科学技術振興機構)から「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」として採択された事業です。奈良女子大学、大阪大学、神戸大学、京都大学、大阪府立大学、大阪市立大学が中心となり、地域の教育委員会、企業、NPOと連携し、実験講座や交流会を開催しています。大阪府立大学では、理系各部署と国際・地域連携課地域連携室で以下の行事を実施し、IRISが協力しました。

A 日程…身近なロールモデルと気軽に話そう!

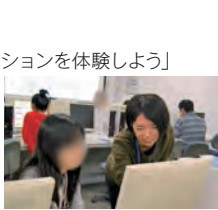
一企業や大学で活躍する女性研究者による講演&理系大学生・大学院生との交流会

- ◆日時: 2017年7月30日(日)
- ◆会場: 奈良女子大学
- ◆参加者: 女子中高生69名、保護者61名
- ◆IRIS: (工)足達、(生)平田



C 日程…開会式講演「わたしの進路選択」

- ◆日時: 2017年10月15日(日)
- ◆会場: 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(A12棟)
- ◆IRIS: (理)大橋



C 日程…実験・実習講座「コンピューターシミュレーションを体験しよう」

- ◆日時: 2017年10月15日(日)
- ◆会場: 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(A13棟)
- ◆担当: 森澤和子教授(工学研究科)
- ◆参加者: 女子中高生11名、保護者9名
- ◆IRIS: (工)延、(工)藤野、(工)古川、(人)村嶋



今回の講座では、情報技術を学ぶ私たちがからこそ伝えられることを形にしたいと考え、「プログラミングの楽しさ」だけでなく「アルゴリズムを考えることの大切さ」や「世の中でアルゴリズムがどのように活躍しているか」を伝えられる企画内容にしました。当日は参加者だけでなく保護者の方も夢中になってプログラミングに挑戦くださり、時間をかけて準備をして本当に良かったと思いました。



(人)村嶋

* ノートルダム清心学園

科学実験キャリア教育プログラム

清心女子高等学校生徒と理系女子大学・大学院生との交流会

- ◆日時: 2017年8月17日(木)・18日(金)
- ◆会場: 大阪府立大学りんくうキャンパス
- ◆主催: ノートルダム清心学園清心女子高等学校
- ◆担当: 田島朋子准教授(生命環境科学研究所)
- ◆参加者: 女子高生33名
- ◆IRIS: (生)坂口、(生)寺尾、(生)中嶋、(生)平田、(理)炬口



高校時代に大学で実験をして、大学生から話を聞く機会がありました。大学内を見学させてもらって、「いつかこんなところで研究してみたい」と思ったことを今でもよく覚えています。今回IRISと一緒にやった実験や、IRISとの交流を通して、一人でも多くの生徒さんが、当時の私のように「研究をやってみたい」と感じてもらえたら嬉しいです。



(理)炬口

* ノートルダム清心学園

「集まれ!理系女子」女子生徒による科学研究発表交流会—東京大会—

- ◆日時: 2017年10月28日(土)
- ◆会場: 学習院大学
- ◆主催: ノートルダム清心学園 清心中学校清心女子高等学校
- ◆協力校: 学校法人文京学園文京学院大学女子高等学校
- ◆後援: 岡山県、岡山県教育委員会、東京都教育委員会、学習院大学
- ◆担当: 田島朋子准教授(生命環境科学研究所)
- ◆参加: 27校(中学・高校)、5機関(大学・企業)
- ◆IRIS: (工)足達、(生)田仲、(生)中嶋



「集まれ!理系女子」を通じて、様々な分野・年齢の方と接し、自分にはない考え方や感じ方を知ることができました。また、自身の研究内容について、分かりやすく説明することの難しさを改めて実感しました。当日は、偶然にも高校時代の恩師に再会し、IRISの一員として活動できて本当に良かったと強く思いました。



(生)田仲

* 異分野融合研究会

大阪府立大学の学生が自分の研究分野とは異なる分野で活躍する研究者の方々との交流し、自分の専門以外にも視野を広げるための場を提供することを目的として、異分野融合交流会が開催され、IRISがポスター発表で参加しました。

- ◆日時: 2017年12月18日(月)
- ◆会場: 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(学術交流会館)
- ◆主催: 大阪府立大学異分野融合研究会
- ◆IRIS: (生)東崎



* 関西科学塾

堺市学校理科展覧会科学実験ブース「空気のリ」

- ◆日時: 2017年9月17日(日)
- ◆※暴風雨警報発令のため、11時で終了
- ◆会場: 堺市教育文化センター(ソフィア・堺)
- ◆主催: 堺市教育委員会他
- ◆参加者: 未就学・小中高生29名、保護者13名、教員6名
- ◆IRIS: (工)津田、(工)足立、(生)坂本、(生)世戸、(生)田仲、(生)寺尾、(人)石田



理科展は参加者の対象年齢、水や火の使用制限、安全性、衛生面など様々な要素を考慮して実験企画を考えなければならなかったことが大変でした。何度も打ち合わせや試作を重ね、みんなでアイデアを出し合い試行錯誤した甲斐もあり、子ども達の楽しそうな顔を見られた時の感動が大きかったです。私たちの企画を通して少しでも科学の面白さを感じてもらえたら嬉しく思います。



(工)足立

* 「未来の博士」育成ラボ・関西科学塾

堺市中学校理科スキルアップ研修でのミニ講座「女子中高生の理系進路選択について」

- ◆日時: 2017年8月16日(水)
- ◆会場: 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(B7棟)
- ◆主催: 堺市教育委員会
- ◆参加者: 中学理科教員7名
- ◆IRIS: (工)足達、(工)乙山



* 「未来の博士」育成ラボ

大阪府立大学は、JST(国立研究開発法人科学技術振興機構)の「次世代科学者育成プログラム」の実施機関に通算4年採択された実績を有し、理数系に優れた能力を有する中学生を対象に大学の高度な教育プログラムを提供することで次世代の科学を担う人材を育成する活動に取り組んでいます。

- ◆事務局: 大阪府立大学国際・社会連携推進本部国際・地域連携課地域連携室
- ◆IRIS: (工)足達、(工)大手、(工)金武、(生)坂本、(理)藤井、(理)丸本、(人)石田

TOPICS 2017

◆日経ウーマノミクスフォーラム「ダイバーシティ研究環境整備と女性研究者の未来～国内女性研究者初ノーベル賞受賞者育成を目指して～」が開催されました。フォーラム終了後には、講師、参加大学教授、学生、後援団体、主催者招待者の方々参加する交流会が開催され、各大学1名、合計10名の学生が、フォーラムの感想や将来の夢などについてスピーチを行いました。このフォーラムにてIRISがポスターセッションおよび交流会にてスピーチを行いました。

日時	2017年5月29日(月)
会場	グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)
主催	日経ウーマノミクス・プロジェクト実行委員会
特別協力	京都大学、大阪大学、神戸大学
協力	大阪府立大学、大阪市立大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、甲南大学
後援	関西経済連合会、関西経済同友会、大阪府、大阪府商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所
IRIS	(工)藤野、(工)大手、(生)坂本

大学や企業で活躍する女性研究者のお話を聴ける大変貴重な機会を頂きました。登壇された先生方は、性別にとらわれず、それどころか女性ならではのエネルギーを武器に、楽しく仕事をしていらっしゃるのを感じました。また府大代表としてスピーチをさせて頂きましたが、他大学の代表学生も大変個性的であり、かつ素直な研究者の卵ばかりで、良い刺激を受けることができました。



(工)藤野

◆教育情報誌「教育PRO」大阪府立大学特集号企画で、IRISが辻学長、真嶋女性研究者支援事業プログラムオフィサーと対談を行いました。

日時	2017年11月29日(水)
会場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(A11棟)
企画	大阪府立大学理事長室広報課
IRIS	(工)清水、(理)丸本



◆大阪府立大学理学系研究科招聘教授 Tomio Petrosky 博士(アメリカ テキサス大学オースティン校上級研究員)は国際交流事業として、堺市立白鷺小学校6年生に講演「科学することの楽しさ なぜ?という疑問を大切にしよう!」を行いました。IRISも4名参加し、サイエンスコミュニケーションを学びました。

日時	2017年10月27日(金)
会場	大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(国際交流会館 I-Wing なかもず)
主催	大阪府立大学国際・地域連携課
IRIS	(工)足達、(工)大手、(生)寺尾、(理)冨上





石井 実

大阪府立大学 理事 (教育研究担当)
副学長 (教育研究・男女共同参画担当)
研究推進本部長
学術情報センター長

2011年に17名でスタートした IRIS の活動も今年で7年目を迎え、これまでにのべ195名の理系女子大学院生がさまざまな形でサイエンスコミュニケーションを実践し、学びを深めてきました。現在では、大阪府内のみならず、関西圏の自治体、研究機関や企業からも派遣依頼をいただくようになり、発足当初の期待をはるかに超えて、IRIS の存在が社会に求められていることを実感しています。研究を通じて自らの夢を実現するためにひたむきに努力し、輝く彼女たちの姿は、今後も活動に参加する小中高校生、受験生の未来を明るく照らし、勇気を与えることでしょう。

大阪府立大学は、「未来協創イノベーションの実現」を目指して、これからも IRIS の活動をサポートしてまいります。皆様方の変わらぬご支援、ご鞭撻をよろしくお願いします。



木下 麻美

浜理薬品工業株式会社

IRIS には第5期・第6期生として活動しました。初期と比べると人数も増え、人間社会システム科学研究科の学生も応募できるようになったのが6期からだったと記憶しています。

現在は医薬品の品質管理の仕事を行っています。製品を出荷するためのチェックはもちろん、研究品に対する評価なども行っており、薬を創ることに携わっていると実感できることがやりがいです。

自分の道を決めている人もそうでない人も、自分が好きなこと、あるいは少しでも面白いなって思うことがあるなら、大事にしてほしいと思います。そして、小さくてもいいので一歩踏み出して、行動してみてください。「どうなりたいのか」ということを意識すれば、遊びも学びも充実したものになるでしょう。

私 が学生だったころ、電気系学科には女子学生がほとんどいませんでした。ところが、現在、私の研究室では、女子学生の比率が半分に届こうとしており、優秀な成果を多様な学会で発表しています。IRISを通して彼女たちの活躍が世間に広く認知され、多くの理系女子学生を呼び込み、大阪府立大学の知名度を向上してくれることを願っています。

工学研究科 電子物理工学分野 **高橋 和** 准教授

日 頃の IRIS での活動、お疲れ様です。IRIS での活動を通じて、自身の研究成果などを伝える意義への気づきを感じられ、学会などでの発表に向けた意欲の向上をうれしく思っています。様々な分野の皆さんとの交流を通じて、専門分野を超えて視野が広まったことで、社会に出た後の活躍につながっていくことを期待しています。

工学研究科 知能情報工学分野 **本多 克宏** 教授

IRIS に参加することに意義があるのではなく、参加しなければ気づかなかった自分に足りないものを見つけ出すことに意義があるのだと思います。“No challenge, no gain.” という意識で今後も自己研鑽を続けてください。IRIS を通して成長した皆さんの卒業後のご活躍を楽しみにしています。

生命環境科学研究科 応用生命科学分野 **山地 亮一** 教授

研 究室で自分のテーマの実験を行いつつ、IRIS の活動も並行して行うことは簡単なことではないようですが、様々な分野の人と協力・協調しながら自分の研究や科学のおもしろさを伝える活動は研究室の中だけでは得られない貴重な経験です。戸惑うこともあるかもしれませんが色んな経験を積み重ねて、次の成長の糧として下さい。

理学系研究科 光生体制御科学分野 **竹田 恵美** 准教授

科 学に女性も男性もありませんが、府大は女性の研究者がまだ少ないのが現状です。府大には女性に興味を持ってもらにくい分野が多いのかもしれませんが、そんな中、IRIS の活動を通じて女性研究者が増え、活躍し、科学に女性も男性もない、分野も関係ないということを示してもらえることを期待しています。これからも輝いてください。

人間社会システム科学研究科 環境システム学分野 **竹中 規訓** 教授

編集後記



この活動報告集を作成する上で私が最も力を入れたのは、IRIS メンバーの紹介ページです。IRIS がどのような活動をしているのかも知ってもらいたいです。その活動を通しての IRIS メンバーの女性ロールモデルへと成長していく姿も、IRIS 活動の一環として知ってもらいたいと思ったからです。自分自身が変わるきっかけが IRIS にはあるということも伝えられたら嬉しいです。 **(工) 大手**



編集を通して自分が関わった活動以外にも触れることができたので、IRIS の全体像を知る良い機会になりましたし、楽しみながら編集させていただきました。報告集には各活動の紹介のみではなく、IRIS で活躍しているメンバーにスポットを当てたページもあります。それも含めて IRIS について多くの人に知ってもらえたら嬉しいです。 **(生) 中嶋**